

教会の歴史と建物について

わたしたちの教会の歴史は、1910 年代、麻布我善坊町（現在の港区麻布台一丁目）での礼拝の集まりから始まります。初期の運営には、ドイツ改革派教会（アメリカに移民したドイツ改革派の教会。他のグループと二度合併し、現在は合同キリスト教会（UCC）。）の宣教師たちの援助を受けました。1918年に現在地に移転し、1920年に「日本基督教麻布南部坂教会」として設立されました。そこから数えて、2020年で教会設立百周年となりました。

1941年、全国30余のプロテスタントの諸教派が合同して「日本基督教団」が成立しました。わたしたちの教会もそこに所属するようになり、「日本基督教団麻布南部坂教会」として、今日までキリスト教の伝道を続けています。

また、教会設立当初から附属幼稚園「南部坂幼稚園」を運営し（戦後の制度での認可は1949年）、キリスト教の愛にもとづく幼児教育を続けてきました。



教会堂はウィリアム・メレル・ヴォーリズが設計し、募金活動とドイツ改革派教会の宣教師からの援助によって、1933年に献堂されました。一階のホール（幼稚園）と礼拝堂を重層的に積み上げることによって、坂道という立地条件を活かした設計がされています。

床の張り替え、幼稚園舎の増築、耐震補強工事、ステンドグラスの修理などはありましたが、基本的な外観、内観、おもな調度品類は、昔からの姿を残しています。

〒106-0047 東京都港区南麻布4-5-6

日本基督教団 麻布南部坂教会 (牧師 甲賀正彦)

TEL / FAX: 03-3473-1276

E-mail: church@nanbuzaka.com

Web サイト : <https://www.nanbuzaka.com/>



ようこそ、教会へ。



「疲れた者、重荷を負う者は、
だれでもわたしのもとに来なさい。
休ませてあげよう。」

(イエス・キリストの言葉——
マタイによる福音書11章28節より)

教会は、神様と出会う場所です。神様がわたしたちのためにこの世に送ってくださった救い主、主イエス・キリストと出会う場所です。

神様と主イエスのほうから、聖書と説教を通して、わたしたちに語りかけてくださいます。

わたしたちも、この神様と主イエスを心の目でしっかりとらえ、この方と対話するようにして、皆で一緒にお祈りしたり、讃美歌をささげたりします。

これがキリスト教の礼拝です。

あなたにも、神様との、主イエス・キリストとの出会いがありますように。

日本基督教団 麻布南部坂教会

集会案内

キリスト教では日曜日のことを、主イエスが復活され、新しい命をわたしたちに見せてくださった喜ばしい日として「主の日」、「主日」と呼びます。わたしたちの教会では、主日には以下のような集会を開いています。

●教会学校（幼児～中学生向け） 午前9時～10時頃

30分ぐらいの短い礼拝をした後、幼稚科・小学科に分かれ、歌ったり、ゲームをしたり、絵本を読んだりして楽しい時間を過ごします（礼拝後のこの時間を「^{ぶんきゅう}分級」と呼んでいます）。

●主日礼拝（中学生以上一般向け） 午前10時30分～12時頃

教会で一番大切にしている集会です。牧師が聖書の話をする「説教」の時間が長く取られています。

この他、年に4回ほど、第1日曜日の主日礼拝後に、礼拝したみんなで昼食をかこむ「^{あいさんかい}愛餐会」があります。第4日曜日の主日礼拝後は「婦人会」（女性向け）が開かれ、一緒に聖書を読み、親睦を深めています。

どの礼拝・集会も、はじめての方も歓迎いたします。ぜひご参加ください。

また、牧師にご相談のある方は、お気軽に電話等でご連絡ください。

結婚式・葬儀について

当教会での結婚式は、原則として結婚される双方または一方が洗礼を受けたクリスチャンでいらっしゃる場合に限り、牧師と相談・準備の上、行うことができます。

葬儀は、故人・遺族がクリスチャンであるなしに関わらず、キリスト教式で牧師の司式によって行うことを希望される場合には、当教会で行うことができます（ただし、主日礼拝、その他の集会と重なる日時をのぞく）。

主日礼拝の内容について

以下は、礼拝のプログラムに含まれている項目についての、簡単な説明です。

前奏（ぜんそう）	… 神様の前に出るために心を整えましょう。
招詞（しょうし）	… 神様からの礼拝への招きをあらわす聖書の言葉です。
頌栄（じょうえい）	… 神様をたたえる短い賛美歌を歌います。
主の祈（しゅのいのり）	… 主イエスが教えてくださった祈りと一緒に祈ります。
交説文（こうどくぶん）	… 「詩編（しほん）」などの讃美や祈りの言葉を、味わいながら交互に読みます。
十戒（じつかい）	… 人間が、神様の意思にかなって正しく、幸いに生きるための基本となる約束ごとです。
信仰告白（しんこうこくはく）	… 神様の前で、わたしたちの信じることと一緒に言い表します。
讃美歌（さんびか）	… 神様に向かい、心をこめて歌いましょう。
聖書（せいしょ）	… わたしたちのために人間の言葉で書かれた、神様の言葉です。
祈祷（きとう）	… 讃美、感謝、罪の告白、執り成しなどの祈りを、司式者や牧師が代表して神様にささげます。大体は「イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン」と言って終ります。祈りの内容に皆で心を合わせて「アーメン（その通りです、その通り神様に聞き届けていただけますように）」と唱和します。
説教（せつきょう）	… 牧師が、聖書の箇所をときあかします。信徒が話す場合は「奨励（しょうれい）」と言います。今のわたしたちに語りかける、神様からのメッセージとして聴きましょう。
聖餐（せいさん）	… パンとぶどう酒を用いて、主イエスの救いを記念し、主イエスと堅く結ばれていることを感謝する式です。洗礼を受けて正式にキリスト者となった人が、パンとぶどう酒をいただきます。
献金（けんきん）	… 神様への感謝と献身のしとして、ささげものをします。（ご用意のない方はそのままお過ごしください。）
祝祷（しゅくとう）	… 祈りの形式をとった、神様からの祝福の宣言です。
後奏（こうそう）	… 神様からの恵みを受け止めつつ、心を静めます。